

ネisseria・ meningitidis由来の α -1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1479

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ラクトシルセラミド4- α -ガラクトシルトランスフェラーゼは、ヒトではA4GALT遺伝子によってコードされる酵素です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ガラクトースをラクトシルセラミドに転送してグロボトリアオシルセラミドを形成する反応を触媒します。グロボトリアオシルセラミドは、P血液型システムのP(k)抗原として特定されています。コードされたタンパク質は、ゴルジ体に存在するタイプII膜タンパク質であり、細菌のペロトキシン受容体の合成にも必要です。

別名 ラクトシルセラミド 4- α -ガラクトシルトランスフェラーゼ; Galbeta1-4Glcbeta1-Cer α 1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ; グロボトリアオシルセラミド/CD77 シンターゼ; ヒスト血液型 Pk UDP-ガラクトース; UDP-ガラクトース; ラクトシルセラミド 4II- α -D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース: β -D-ガラクトシル-(1->4)-D-グルコシル(1-<->1)セラミド 4II- α -D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース: β -D-ガラクトシル-(1->4)-D-グルコシル-(1-<->1)-セラミド 4II- α -D-ガラクトシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	膜炎症菌
由来	大腸菌
EC番号	EC 2.4.1.228
CAS登録番号	52725-57-2
分子量	34 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、37°CでUDP-Galとラクトースから1 μ molのGal α 1,4Lacを生成する反応を触媒する酵素の量として定義されます。